



2010.1月号

健康生活を送るための お役立ち メモ

冬に食べる代表的な果物に
「みかん」があります。



“みかん”に 秘められたすごい 美容・健康パワー



みかんは「ビタミンC」の宝庫で、3～4個食べれば1日に必要なビタミンCをまかなえるほどの含有量です。ビタミンCは風邪や血管の老化を防いでくれる上、シミ・ソバカスの予防にも効果的です。

また、みかんには「ビタミンA・B・E群、カリウム、食物繊維のベクチン」なども含まれているため、“健康維持”と“美容効果”に優れた食材です。

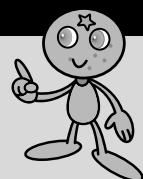
特にみかんの“白いスジ”的部分には、「食物繊維やビタミンC、抗酸化作用があるフラボノイド」が多く含まれています。

そのほか、みかんのオレンジ色の色素成分に含まれる“ β -クリプトキサンチン”には強い抗酸化作用があり、「癌の発生を抑える作用」もあります。この β -クリプトキサンチンは、ほかの柑橘類にも含まれていますが、圧倒的にみかんは含有量が多く“オレンジの1,000倍”といわれています。

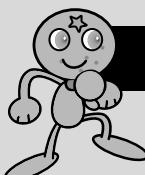
みかんに含まれる主な栄養素

栄養価（可食部100gあたり）

ビタミンC	32mg
ビタミンB1	0.10mg
クリプトキサンチン	1700 μg
カリウム	150mg
カルシウム	21mg
食物繊維	1.0g



みかんを食べるときのポイント



●みかんは神経質にむかない

しんけいしつ

みかんの皮には「食物繊維」や高血圧予防に有効な「ヘスペリジン」が含まれています。

みかんはよく洗えば皮ごと食べることができますので、あまり神経質にむかないことが食べるときのポイントです。

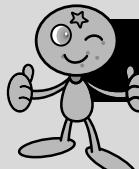
●みかんと食べ合わせの相性がよいものは？

みかんと一緒にクエン

酸が含まれている「酢」

「レモン」「梅」を摂ると、

“疲労回復効果”が高まります。



「みかん」ちょっと豆知識 ~みかんの皮茶~

まめちしき

干したみかんの皮は漢方で「陳皮」と呼ばれる生薬です。

陳皮は体を温める効果があり、冷え症改善に有効です。

皮を水に入れて15～20分間煎じれば、皮茶として飲用することができます。ぜひお試し下さい！